



学校紹介 ～その50～

サイバー犯罪防犯講演会

6月25日(水)、兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課本田英理様をお招きして「サイバー犯罪防犯講演会」を実施しました。

最近ニュースでよく耳にする「ネット犯罪」や「バクッター」、「インターネットウィルスによる情報漏洩」、「リベンジポルノ」など、具体的な事例を挙げながら非常にわかりやすく説明してくださいました。

中でも印象に残ったのが、「ウィルスに感染したスマホを使っていると、スマホのカメラから誰かがあなたの顔や部屋の様子をのぞいている可能性がある」、「ブログに写真を掲載していると位置情報や内容から個人を特定される」、「『家族で〇〇に旅行中』とツイッターでつぶやいたら空き巣に入られた」というお話。

数年前までは考えられなかった新たな犯罪からいかに身を守るか。

いつの世も文明の利器には新しいリスクが伴うもののようです。



進路先を決定した動機や、準備として何が必要であったかなど、卒業生の「なま」の声に生徒たちは真剣に聞き入っていました。



進学者対象に話をしてくれた卒業生は「実際に入学したら、考えていたイメージと違った」、「入学するまでバイトに励んでお金を貯めた」、「大学で学ぼうちに、自分のやりたいことがはっきりしてきた」など、われわれ教師の視線からは見えてこないような、具体的なアドバイスをしてくれました。

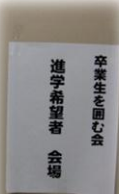
また、就職希望者に向けては「面接では自分をとにかくアピールすること」、「志望動機をしっかりと書くことが、うまく面接を乗り切る秘訣」など、7月下旬に予定されている就職登録会・グループ面接会につながる話をしてくれました。

就職、進学ともこの夏休みが山場です。卒業生が飛ばしてくれた「檄」を受けて、みんなでラストパートです。

卒業生を囲む会

期末考査最終日である7月4日(金)の2時間目に「卒業生を囲む会」を実施しました。

進学希望者対象に3名、就職希望者対象に3名、計6名の卒業生が講師として参加しました。



職員研修会（インクルーシブ教育）

7月7日（月）の14時から、兵庫教育大学大学院の井澤信三教授をお迎えして、「インクルーシブ教育システム構築に向けて」と題した職員研修会を実施しました。

「インクルーシブ教育」とは、障がいを持った人も、そうでない人も、同じように教育が受けられる環境を作ろうという考え方です。



井澤先生のお話によると、発達障害などで何らかの支援が必要とされる生徒が、小・中学校で6.5パーセント、定時制高校では14.1パーセント存在するということでした。

できるだけ低年齢の内に訓練すれば、ある程度の改善が見られるそうですが、高校生や社会人になると克服は難しく、学校や社会側に「できないことを認める」姿勢が必要になってくるということでした。

「福祉とは、すべての人が例外なく幸せになれる社会を作ることだ」と聞いたことがあります。

「小さな社会」である学校での実践が、広く社会に伝わっていけばと、考えさせられる研修でした。

7月の行事予定

7月 9日（水）……校内生活体験発表会
答案返却

10日（木）……サマー講座①

11日（金）……サマー講座②

18日（金）……終業式

22日（月）

～24日（水）……就職登録会

23日（火）……サマー講座③

25日（金）……グループ面接会

（8月1日まで）

28日（月）……カウンセリング

職員研修会（カウンセリングマインド）



8月の行事予定

8月 1日（金）……グループ面接会
（7月25日から）

職員研修会（ストレスマネジメント）

8月25日（月）

～27日（水）……就職・進学面接会



編集後記

「経験したことのないような」

気象の用語として最近よく耳にする言葉です。伊丹のように、海からも山からも比較的離れた地域にいと、どうしても災害に対する意識が低くなってしまうますが、阪神淡路大震災を経験した身にとって、この言葉のすごみはわかる気がします。

台風8号の接近で、沖縄に「特別警報」が発令されました。人の営みを一気に飲み込み、吹き飛ばしてしまう自然の力。今一度気を引き締めて、災害対策に取り組みたいです。

